



平成29年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年4月13日

上場会社名 前澤工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6489 URL http://www.maezawa.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松原 正
 執行役員経営管理本部
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長兼経営企画室 (氏名) 神田 礼司 (TEL) 048-251-5511
 部長
 四半期報告書提出予定日 平成29年4月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年5月期第3四半期の連結業績(平成28年6月1日～平成29年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年5月期第3四半期	16,431	△10.1	△747	—	△726	—	△740	—
28年5月期第3四半期	18,270	△2.0	△185	—	△200	—	△2	—

(注) 包括利益 29年5月期第3四半期 △509百万円(—%) 28年5月期第3四半期 △426百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年5月期第3四半期	△40.40	—
28年5月期第3四半期	△0.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年5月期第3四半期	31,605	15,084	47.7
28年5月期	33,001	15,741	47.7

(参考) 自己資本 29年5月期第3四半期 15,084百万円 28年5月期 15,741百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年5月期	—	4.00	—	4.00	8.00
29年5月期	—	4.00	—	—	—
29年5月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年5月期の連結業績予想(平成28年6月1日～平成29年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	26,600	△7.7	340	△61.1	340	△59.9	120	△72.9
								6.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年5月期3Q	21,425,548株	28年5月期	21,425,548株
29年5月期3Q	3,091,725株	28年5月期	3,091,244株
29年5月期3Q	18,334,064株	28年5月期3Q	18,334,402株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了しており、平成29年4月6日付で四半期レビュー報告書を受領しています。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済状況は、個人消費や設備投資の持ち直しの動きや、雇用情勢の改善などを背景に、景気は緩やかな回復基調が続いていると思われれます。

一方で、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響にも留意する必要性があり、依然として不透明な状況で推移しました。

当社グループを取り巻く事業環境は、公共投資は底堅い動きになっているものの、公共投資関係費の削減およびコスト削減が行われたことによる企業間競争の激化により、非常に厳しい環境が続きました。

このような状況のもとで当社グループは、成長企業へのさらなる転換を図るため、顧客ニーズを的確に捉えたソリューション提案を強化するほか、グループ一丸となった販売体制の強化を推進し、販売活動を展開してまいりました。その結果、受注高は24,968百万円（前年同期比17.3%増）となりましたが、受注時期の遅れなどにより、売上高は16,431百万円（前年同期比10.1%減）となりました。

損益につきましては、トータルコストダウンの更なる追求や生産効率の大幅な向上をめざし、低原価体質を基調とした強固な企業体質の構築を推し進めるべく諸施策を実施しましたが、売上高が減少したことにより、経常損失は726百万円（前年同期200百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は740百万円（前年同期2百万円の損失）となりました。

なお、当社グループの事業の特徴として、受注した装置類の納期等が3月末に集中することから、売上および利益計上が第4四半期に集中する傾向にあります。

各セグメントの業績は、次のとおりであります。

①環境事業

環境事業については、公共投資関係費の削減等による企業間競争の激化により、引き続き厳しい事業環境が続き、受注高11,165百万円（前年同期比61.3%増）、売上高5,976百万円（前年同期比19.6%減）、セグメント損失1,180百万円（前年同期779百万円の損失）となりました。

②バルブ事業

バルブ事業については、公共投資関係費の削減等による企業間競争の激化により、引き続き厳しい事業環境が続き、受注高7,143百万円（前年同期比9.0%減）、売上高6,692百万円（前年同期比2.7%減）、セグメント利益97百万円（前年同期比60.5%減）となりました。

③メンテナンス事業

メンテナンス事業については、公共投資関係費の削減等による企業間競争の激化により、引き続き厳しい事業環境が続き、受注高6,659百万円（前年同期比2.4%増）、売上高3,762百万円（前年同期比4.9%減）、セグメント利益380百万円（前年同期比3.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は31,605百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,396百万円減少しました。主な変動項目としましては、現金及び預金が6,435百万円、電子記録債権が390百万円減少しており、受取手形及び売掛金が2,301百万円、仕掛品が2,083百万円増加しております。

負債合計は16,520百万円となり、前連結会計年度末に比べ740百万円減少しました。主な変動項目としましては、1年内返済予定の長期借入金が2,236百万円、未払金が415百万円減少しており、短期借入金が800百万円、前受金が903百万円増加しております。

純資産合計は15,084百万円となり、前連結会計年度末に比べ656百万円減少しました。主な変動項目としましては、利益剰余金が887百万円減少しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月期の通期業績予想につきましては、平成29年2月13日に「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表しました業績予想に変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,416	3,980
受取手形及び売掛金	5,957	8,259
電子記録債権	1,943	1,552
商品及び製品	1,695	1,818
仕掛品	1,780	3,864
原材料及び貯蔵品	1,358	1,731
繰延税金資産	133	214
その他	293	479
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	23,577	21,900
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,101	2,021
機械装置及び運搬具（純額）	774	832
工具、器具及び備品（純額）	456	448
土地	3,613	3,613
建設仮勘定	—	8
有形固定資産合計	6,945	6,923
無形固定資産	72	62
投資その他の資産		
その他	2,418	2,727
貸倒引当金	△11	△8
投資その他の資産合計	2,407	2,719
固定資産合計	9,424	9,704
資産合計	33,001	31,605

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,275	7,227
短期借入金	—	800
1年内償還予定の社債	384	304
1年内返済予定の長期借入金	3,433	1,196
リース債務	37	36
未払金	842	426
未払賞与	153	—
未払法人税等	125	55
前受金	1,121	2,024
賞与引当金	—	171
工事損失引当金	24	455
完成工事補償引当金	94	6
その他	321	283
流動負債合計	13,814	12,989
固定負債		
社債	772	585
長期借入金	1,466	1,566
退職給付に係る負債	959	954
長期末払金	49	122
リース債務	75	72
繰延税金負債	122	230
固定負債合計	3,445	3,531
負債合計	17,260	16,520
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,233	5,233
資本剰余金	4,794	4,794
利益剰余金	6,478	5,590
自己株式	△1,007	△1,008
株主資本合計	15,498	14,611
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	242	473
その他の包括利益累計額合計	242	473
純資産合計	15,741	15,084
負債純資産合計	33,001	31,605

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成28年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成29年2月28日)
売上高	18,270	16,431
売上原価	14,772	13,505
売上総利益	3,497	2,926
販売費及び一般管理費	3,683	3,674
営業損失(△)	△185	△747
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	63	65
その他	4	7
営業外収益合計	70	74
営業外費用		
支払利息	55	44
社債発行費	12	—
支払手数料	13	6
その他	2	2
営業外費用合計	84	53
経常損失(△)	△200	△726
特別利益		
退職給付制度改定益	330	—
固定資産売却益	0	—
投資有価証券売却益	3	—
特別利益合計	334	—
特別損失		
訴訟関連損失	207	—
完成工事補償引当金繰入額	101	—
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	15	9
投資有価証券売却損	—	0
ゴルフ会員権評価損	3	—
特別損失合計	327	9
税金等調整前四半期純損失(△)	△193	△736
法人税、住民税及び事業税	73	67
法人税等調整額	△264	△62
法人税等合計	△191	4
四半期純損失(△)	△2	△740
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△2	△740

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成28年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成29年2月28日)
四半期純損失(△)	△2	△740
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△423	230
その他の包括利益合計	△423	230
四半期包括利益	△426	△509
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△426	△509
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 平成27年6月1日 至 平成28年2月29日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	環境事業	バルブ 事業	メンテナ ンス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,434	6,878	3,956	18,270	—	18,270
セグメント間の内部売上高 又は振替高	90	583	60	734	△734	—
計	7,525	7,461	4,017	19,004	△734	18,270
セグメント利益又は損失(△)	△779	247	395	△136	△48	△185

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成28年6月1日 至 平成29年2月28日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	環境事業	バルブ 事業	メンテナ ンス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,976	6,692	3,762	16,431	—	16,431
セグメント間の内部売上高 又は振替高	83	474	14	572	△572	—
計	6,060	7,167	3,776	17,004	△572	16,431
セグメント利益又は損失(△)	△1,180	97	380	△702	△45	△747

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。